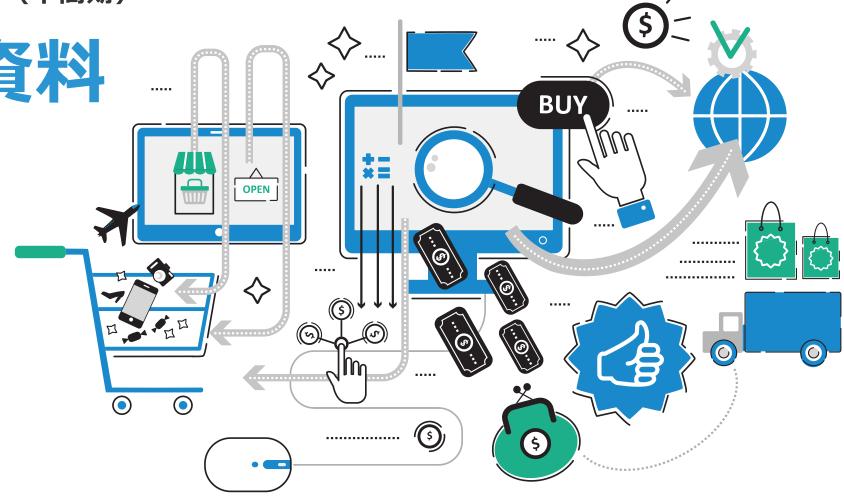
2026年3月期第2四半期(中間期)

決算説明資料

株式会社ベガコーポレーション

証券コード: 3542







INDEX _{目次}

- 2026年3月期第2四半期(中間期)決算概要
- 2 LOWYA事業の報告

- 3 DOKODEMO事業の報告
- 4 2026年3月期 業績予想



1

2026年3月期 第2四半期(中間期)決算概要

決算ハイライト(第2四半期(中間期))



全社業績概況

LOWYA事業は実店舗出店の効果により旗艦店+実店舗(OMO)が好調。 DOKODEMO事業はユーザビリティの向上に取り組み、前年同期と同水準を維持。

	第2四半期(中間期)	YoY
売上高	8,289 百万円	116.4 %
売上高(LOWYA)	8,112 百万円	116.7 %
売上高(DOKODEMO)	177 百万円	101.9 %
営業利益	443 百万円	150.2 %

LOWYA事業 概況

- ・ 実店舗出店の効果により売上高は8,112百万円で着地。
- ・ 当第2四半期会計期間における実店舗の新規オープンはなし。2025年9月末時点で計10店舗を展開中。
- ・実店舗数の増加に伴い客数も増加傾向。
- ・ 第1四半期に旗艦店会員数2百万人を突破し、引き続き増加中。
- ・ 基幹システムリプレイスに関する費用を計上。

DOKODEMO事業

概況

・ 米国の非課税基準額(デミニミス)ルール廃止に伴う影響はあったものの、OMS連携等のユーザビリティ向上に取り組んだ結果、GMVは1,099百万円(YoY 98.5%)、売上高は177百万円(YoY 101.9%)で着地。

※GMV: Gross Merchandise Value (流通総額)

※OMS: Order Management System (複数のECサイトからの受注から出荷までの一連のプロセスを管理するためのシステム)

決算ハイライト(第2四半期(中間期))



(単位:百万円)

	2025年3月期 第2四半期 (中間期)	2026年3月期 第2四半期 (中間期)	YoY	2026年3月期 上期計画	2026年3月期 上期進捗率
売上高	7,123	8,289	116.4%	8,000	103.6%
売上総利益	3,674	4,308	117.3%	_	-
売上総利益率	51.6%	52.0%	_	-	_
販管費	3,379	3,865	114.4%	_	-
販管費率	47.4%	46.6%	_	-	_
営業利益	294	443	150.2%	400	110.8%
営業利益率	4.1%	5.3%	_	-	_
経常利益	298	451	150.9%	400	112.8%
中間純利益	191	295	154.7%	240	123.2%

決算ハイライト(四半期毎)



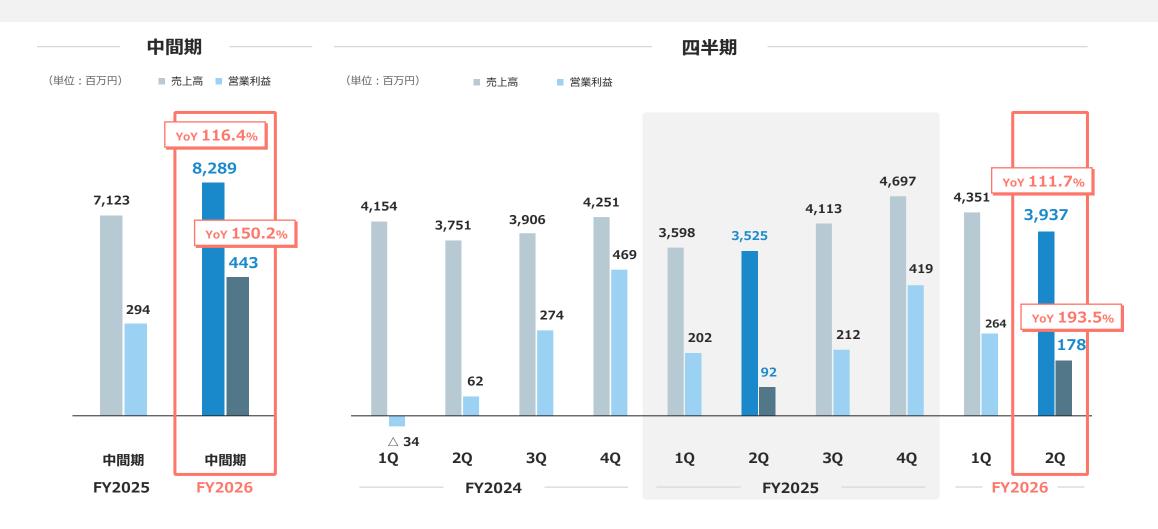
(単位:百万円)

		2025年3月期			2026年3月期	
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期
売上高	3,598	3,525	4,113	4,697	4,351	3,937
売上総利益	1,880	1,794	2,075	2,412	2,248	2,059
売上総利益率	52.2%	50.9%	50.5%	51.4%	51.7 %	52.3%
販管費	1,677	1,701	1,863	1,993	1,984	1,881
販管費率	46.6%	48.3%	45.3%	42.4%	45.6%	47.8%
営業利益	202	92	212	419	264	178
営業利益率	5.6%	2.6%	5.2%	8.9%	6.1%	4.5%
経常利益	203	95	213	425	267	183
四半期純利益	130	60	136	264	178	117

売上高・営業利益の推移



中間期の売上高は8,289百万円(YoY 116.4%)、営業利益は443百万円(YoY 150.2%) で着地。 また、2 Qの売上高は3,937百万円(YoY 111.7%)、営業利益は178百万円(YoY 193.5%) で着地。





(単位:百万円)

	2025年3月期	2026年3月期 第2四半期 (中間期)		2025年3月期	2026年3月期 第2四半期 (中間期)
流動資産	6,611	6,394	流動負債	2,000	1,582
うち、現預金	1,835	1,698	うち、買掛金	373	342
うち、売掛金	2,016	1,279	うち、未払金	823	686
うち、商品	2,312	2,944	うち、借入債務	_	_
固定資産	1,462	1,930	固定負債	114	125
うち、有形固定資産	494	563	負債合計	2,114	1,708
うち、無形固定資産	199	230	株主資本	5,945	6,554
うち、投資その他の資産	768	1,136	純資産合計	5,958	6,616
資産合計	8,073	8,324	負債純資産合計	8,073	8,324

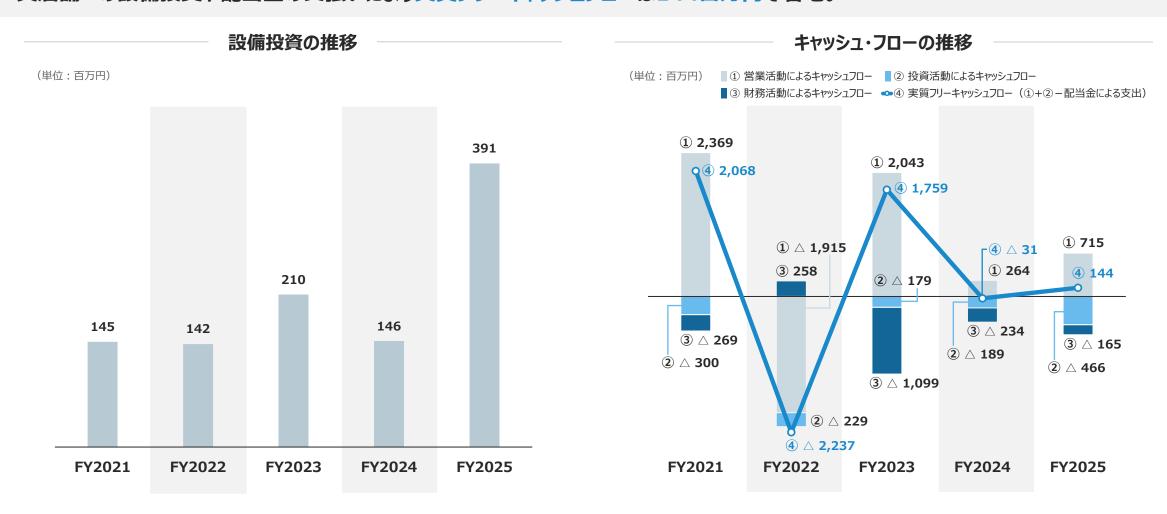
設備投資の推移、キャッシュ・フローの推移



2025年3月期は、主に実店舗への設備投資を実施。

利益重視の方針で運営したことにより営業活動によるキャッシュフローは増加したが、

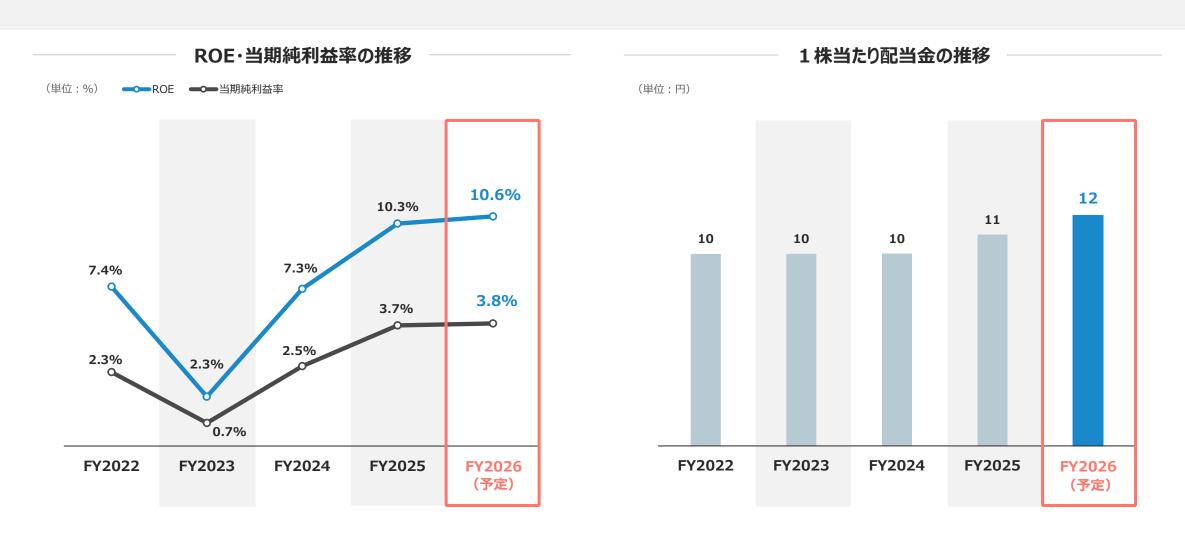
実店舗への設備投資や配当金の支払いにより実質フリーキャッシュフローは144百万円で着地。



ROE・当期純利益率の推移、1株当たり配当金の推移



2026年3月期はROE 10.6%、当期純利益率 3.8%の計画。 配当は1株当たり12円を予定。DOE2.0%を目安とした継続的な配当を実施し、残りは成長投資へ回す方針。





ESGの中でも環境・社会に関する活動を実施。

CO2排出量削減やガバナンス強化に向けた施策を含めて引き続き検討。

撮影品寄付

2025年8月

福岡県内の福祉施設へ撮影時に利用した家具を寄贈。



サステナブルな商品のリリース

2025年7月

家庭用生ごみ処理機を発売。 生ごみの量を最大90%削減。処理した生ごみは 肥料としても使用可。



2025年7月

新発売したソファの梱包サイズを縮小しコンパクトで受け取りやすい状態でお届け。配送の効率化によりCO2排出量削減に貢献。





2

LOWYA事業の報告



主要指標(第2四半期(中間期))



実店舗の増加により売上高は8,112百万円 (YoY 116.7%) で着地。 当四半期における実店舗の新規オープンはなし。2025年9月末時点で計10店舗を展開中。 旗艦店会員数、エンゲージメントアカウント数ともに順調に増加。

売上高

8,112 百万円

YoY 116.7%

営業利益

440 百万円

YoY 148.4%

客数

390 ₹人

YoY 113.2%

客単価 ※1

21,855 [□]

YoY 102.5%

実店舗数

10店舗

前期末比 + 2店舗

旗艦店会員数 ※2

2,181₊

YoY 128.9%

APP DL数_{*2}

1,892 千件

YoY 117.3%

エンゲージメント アカウント数 ※2、3

2,235 チアカウント

YoY 136.7%

^{※1.} 受注GMV(Gross Merchandise Value(流通総額))を受注件数で除すことにより算出

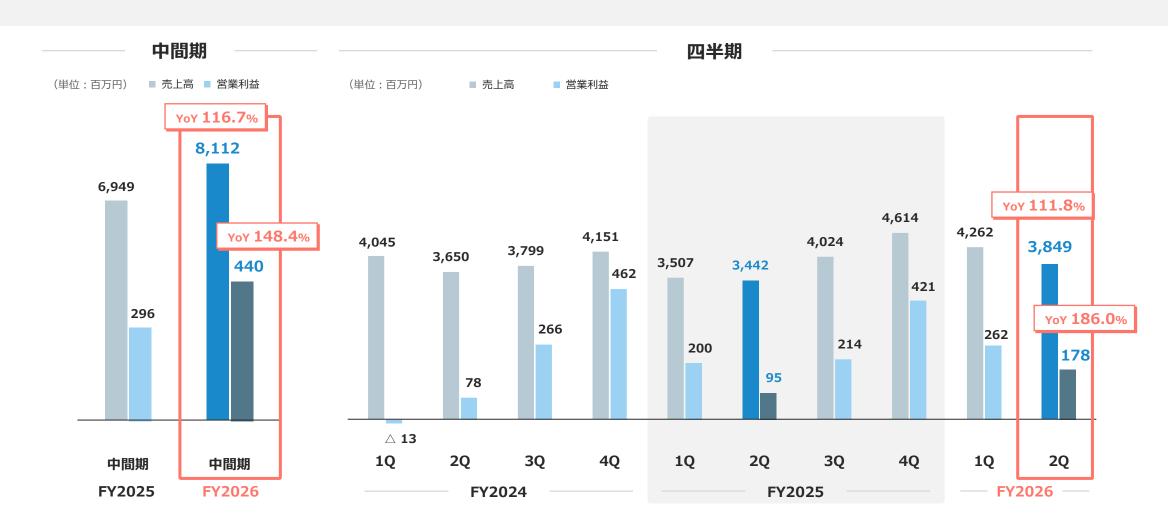
^{※2. 2025}年9月末時点

^{※3.} Instagram、TikTok、X、Lemon8、Threadsフォロワー数、YouTube登録者数、THE 608 HOTELアカウント数の合計。なお、Threadsは2024年11月より運用を開始しております。また、THE 608 HOTELは2025年1月末で運用を終了いたしました。





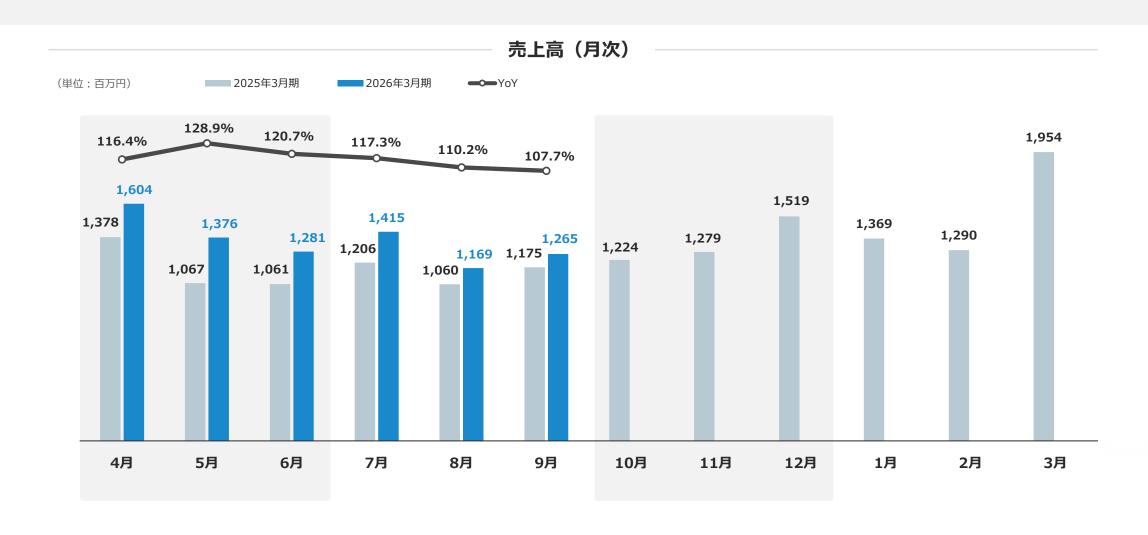
実店舗の出店効果により、中間期の売上高は8,112百万円(YoY 116.7%)、営業利益は440百万円(YoY 148.4%)で着地。また、2Qの売上高は3,849百万円(YoY 111.8%)、営業利益は178百万円(YoY 186.0%)で着地。







実店舗出店の効果により、全ての月でYoY 100%を上回り推移。









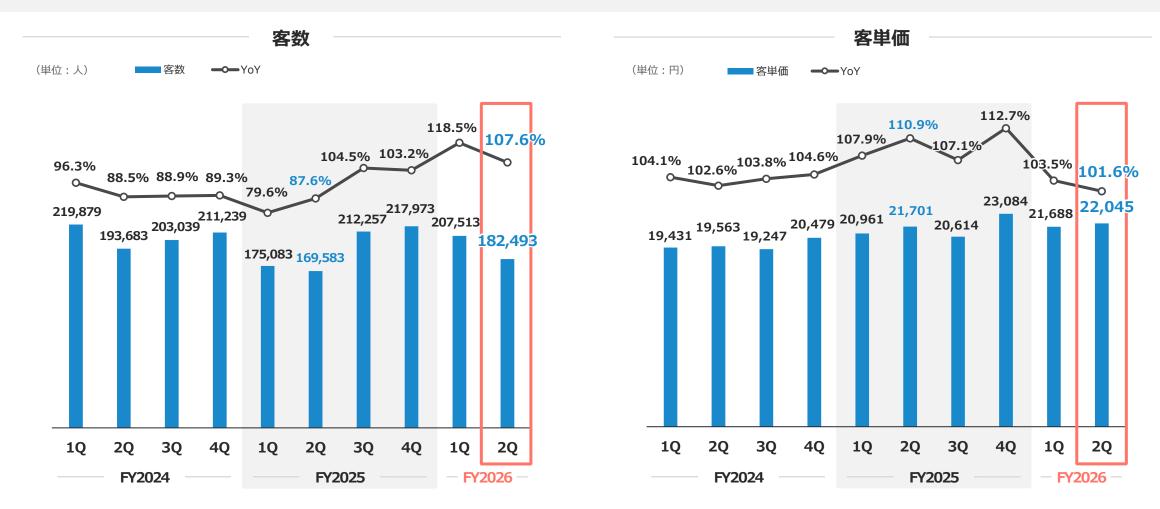
実店舗出店の効果により旗艦店+実店舗(OMO)が好調。 旗艦店+実店舗(OMO)が2,269百万円(YoY 133.8%)となり、 当四半期のOMO比率は58.9%(YoY 9.6pt増)となった。







前年同四半期と比較して、客数は実店舗の増加により増加。また、客単価は微増。



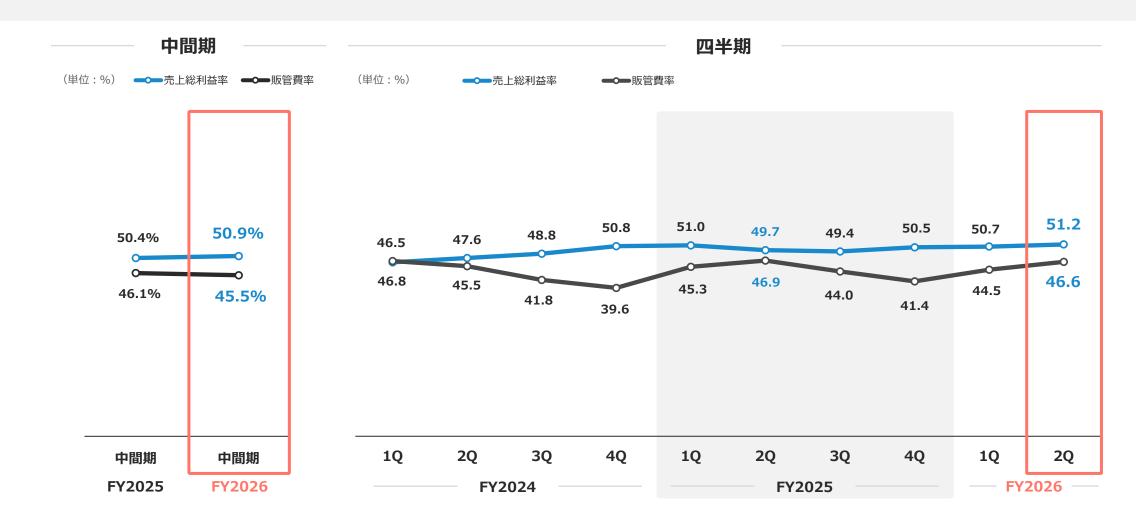
^{※1.} 客単価は、EC及び実店舗の受注GMV(Gross Merchandise Value (流通総額))を受注件数で除すことにより算出しております。 ※2. 前第2四半期において客数、客単価の算出方法を変更(実店舗分を加算)したことに伴い、遡及修正して表示しております。







中間期の売上総利益率は50.9%(YoY 0.5pt増)、販管費率は45.5%(YoY 0.6pt減)で着地。 また、2 Qの売上総利益率は51.2%(YoY 1.5pt増)、販管費率は46.6%(YoY 0.3pt減)で着地。







実店舗運営費や基幹システムリプレイスに向けた準備の実施によるコスト増加の影響で中間期の販管費は3,691百万円(YoY 115.2%)、販管費率は45.5%(YoY 0.6pt減)で着地。 2 Qの販管費は1,793百万円(YoY 111.0%)、販管費率は46.6%(YoY 0.3pt減)で着地。

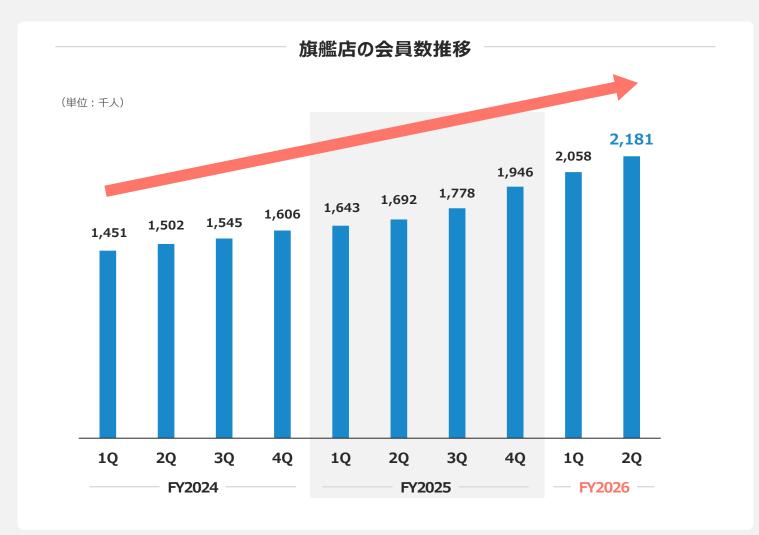


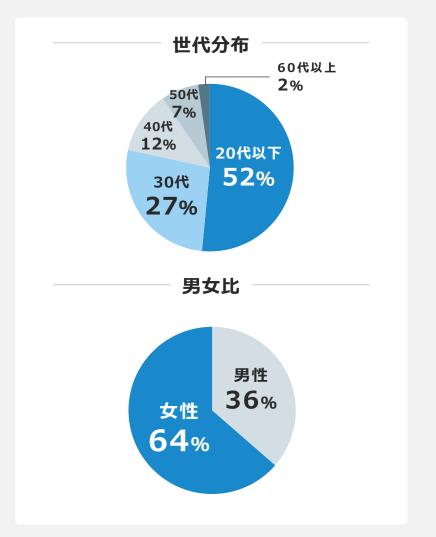






旗艦店の会員数は2百万人を突破し着実に増加。20代~30代の支持が厚い。









デザイン性・トレンド性にこだわった自社PB商品を中心に投下し、コスト競争力でリーズナブルな価格訴求。

家具



2 人掛けソファベッド 59,000円(税込)



2人掛けフロアソファ ブークレ生地 79,990円(税込)



トラバーチン柄ネストテーブル 29,990円(税込)



ゴミ箱収納付きキッチンカウンター 49,990円(税込)

その他



Snoozy (スヌージー) ルームウェア/ブランケット 3,990円~7,990円(税込)



家庭用生ごみ処理機 24,990円(税込)





内製化している公式アプリやSNS運用が、集客の要として機能。

LOWYA旗艦店アプリダウンロード数は189万、Instagramフォロワー数は123万を突破し、順調に増加中。

(202	5年9月末現在)
LOWYA旗艦店アプリ	189 万 ダウンロード (累計)
Instagram	123万 フォロワー
d TikTok	42 万 フォロワー
YouTube	22万 チャンネル登録者
⇔ おくROOM®アプリ	59 万 ダウンロード (累計)

LOWYA旗艦店 アプリ インテリアを 自由気ままに



おくROOM®



LOWYAの公式SNS



福岡店

実店舗出店先



当四半期における新規オープンはなし。2025年9月末時点で計10店舗を展開中。 新たに2025年12月に東京都渋谷区、2026年春に埼玉県富士見市へ出店決定。

店舗名 : LOWYAららぽーと新三郷店 関東 **NEW** 開業日 : 2025年11月(予定) 2 ららぽーと ららぽーと 新三郷店 出店場所 : ららぽーと新三郷(埼玉県三郷市) 0 富士見店 2 : LOWYAイオンモール福岡店 5 店舗名 6年3月期 0 **NEW** 開業日 : 2025年12月(予定) 渋谷宮益坂店 出店場所 : イオンモール福岡(福岡県糟屋郡) イオンモール むさし村山店 4 :LOWYA渋谷宮益坂店(仮称) 店舗名 NEW : 2025年12月(予定) 開業日 出店場所 : 東京都渋谷区 前期以前 出店済 : LOWYAららぽーと富士見店(仮称) 店舗名 1 LOWYA九大伊都店 **5** LOWYA二子玉川ライズ店 開業日 : 2026年春(予定) NEW 2 LOWYAなんばパークス店 6 LOWYAイオンモール広島府中店 3 : ららぽーと富士見(埼玉県富士見市) 3 LOWYA名古屋みなど店 7 LOWYAイオンモール茨木店 4 LOWYAマークイズみなとみらい店 8 LOWYAマーケイズ静岡店 6 福岡県 : LOWYAららぽーと安城店 店舗名 2026年3月期 ららぽーと 開業日 : 2025年4月18日 出店済み 安城店 : ららぽーと安城(愛知県安城市) 店舗名 : LOWYAイオンモールむさし村山店 イオンモール

開業日

: 2025年6月27日

: イオンモールむさし村山(東京都武蔵村山市)



3

DOKODEMO事業の報告

DOKODEMO

主要指標(第2四半期(中間期))



米国の非課税基準額(デミニミス)ルール廃止に伴う影響はあったものの、OMS連携等のユーザビリティ向上に取り組んだ結果、GMVは1,099百万円(YoY 98.5%)、売上高は177百万円(YoY 101.9%)で着地。 会員数やアプリダウンロード数は順調に推移。

GMV *1

1,099 百万円

YoY 98.5%

売上高

177 百万円

YoY 101.9%

会員数 ※2

1,210 千人

YoY 107.7%

APP DL数 **2

1,697 千件

YoY 103.7%

客数

72_{千人}

YoY 94.2%

客単価

12,469 [□]

YoY 102.5%

取扱商品数 ※2

54,981点

YoY 118.9%

配送実績※2、3

124 ms

YoY 103.3%

^{※1.} Gross Merchandise Value (流通総額)

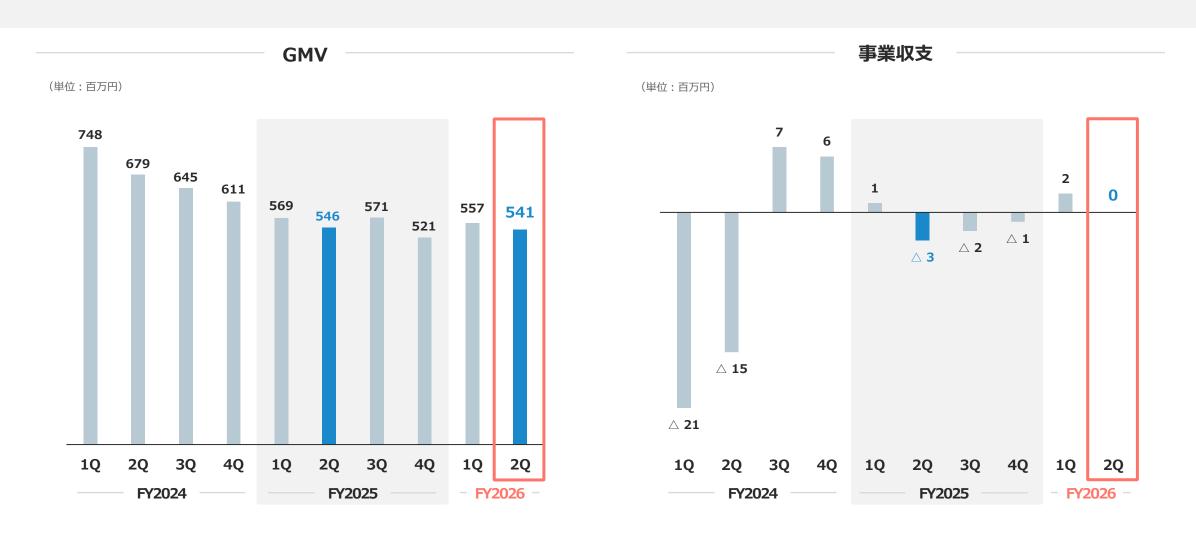
^{※2. 2025}年9月末時点

^{※3.} 国と地域の配送実績数(過去累積)





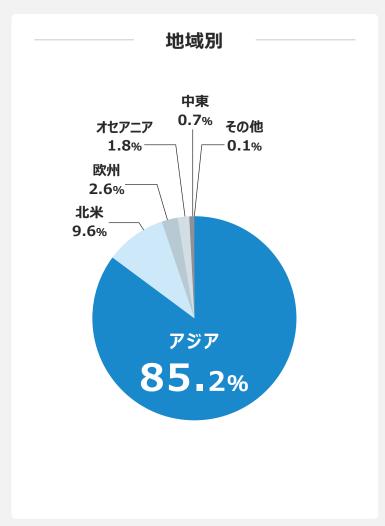
米国の非課税基準額(デミニミス)ルール廃止に伴う影響はあったものの、OMS連携等のユーザビリティ向上に取り組んだ結果、GMVは541百万円、事業収支は0百万円で着地。

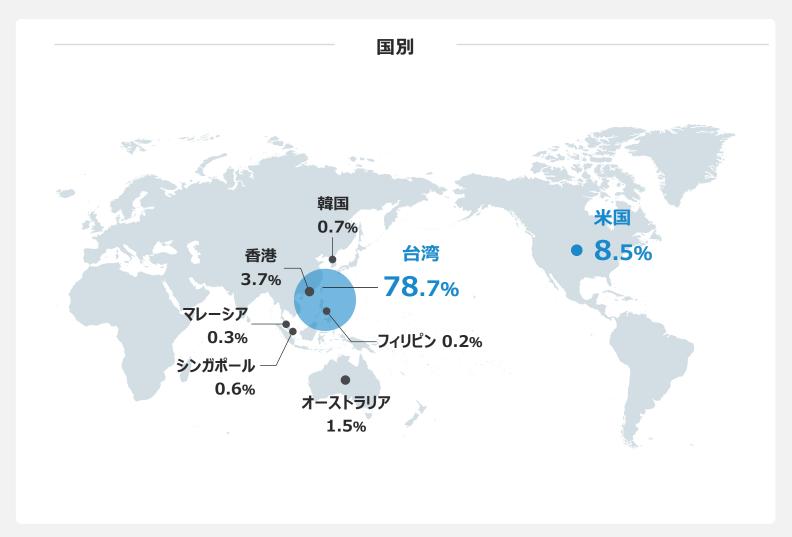






台湾を中心にアジア向けの配送がGMVの8割超、米国への配送が1割弱を占めている。







4

2026年3月期 業績予想

2026年3月期 業績予想



2025年5月15日開示の業績予想から変更なし。

	2025年3月期 通期実績	2026年3月期 通期予想	増減額	増減比
売上高(百万円)	15,935	17,500	1,564	109.8%
営業利益(百万円)	926	1,100	173	118.7%
経常利益(百万円)	938	1,100	161	117.3%
当期純利益(百万円)	591	660	68	111.5%
1株当たり当期純利益(円)	57.23	64.19	_	_

IRに関するお問い合わせ

https://www.vega-c.com/contact/ir/

当資料に記載されている意見や予測は、当資料作成時点における当社の判断に基づき作成しております。

これらは、現在における見込み、予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招く不確実性を含んでおります。

それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況といった 一般的な国内及び国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は本 資料に含まれる情報の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。

